

7月29日まで
に決断を!

Windows 10への無償アップグレードは・・・

Windows 10への無償アップグレードの期間が、いよいよ1ヶ月をきってしまいました。すでにアップグレードをした方や、中には知らない間にアップグレードされて慌てた方もいるのではないのでしょうか？そして、まだアップグレードするべきかを悩んでいる方もいると思います。今回は、Windows 10へのアップグレードを悩んでいる方にはアップグレードの注意点を、すでにアップグレードをした方には、アップグレード後の注意点を伝えたいと思います。OSが新しくなると、いろいろな注意点が増えますね。

あなたのパソコンは無償アップグレードできますか？

Windows 10へ無償アップグレードできるOSは、Windows 7(SP1)または8.1 Updateの2種類です。でも、Windows 7や8.1でも、アップグレードできない場合があります。メーカーがWindows 10へのアップグレードの保証をしていないパソコンです。アップグレードを実行する前に、必ずメーカーのホームページで使用中のパソコンがアップグレード対象になっているか確認しましょう。中には、Windows 10へのアップグレード専用のファイルを用意してあり、そのファイルを適用後にアップグレードしなければならない場合もあります。Windows 10へのアップグレード作業自体は、画面の指示に従いながらすすめるだけで、決して難しいものではありませんので、確認と準備だけはしっかりしておきましょう。

アップグレードは簡単！

実際のアップグレード作業は、とても簡単です。30分から1時間で完了します。そのときに注意しなければならないのは、Windows 10に対応していないソフトがインストールされていた場合です。削除するかどうかわれます。本当に削除してもよいソフトなら削除して進めばいいのですが、大事なソフトの場合は、アップグレードを諦めるしかありません。一旦アップグレードをやめて、ソフトメーカーのホームページでWindows 10対応情報を確認しましょう。Windows 10のアップグレードを始めると一旦再起動され、上の画面になります。あとは、100%になるまで待つだけです。



アップグレードは自己責任！

周辺機器や使用中のソフトが対応していない場合は、Windows 10にすると不具合が発生する場合があります。マイクロソフトは、Windows 10へのアップグレードを推奨していますがアップグレードするのはあくまで自己責任です。アップグレード後に不具合が発生しても、誰も責任をとってくれません。万一のため必ずバックアップを取っておきましょう。7や8.1では、Cドライブを丸ごとバックアップして、そのバックアップから「回復」する機能もあります。「コントロールパネル」の「ファイル履歴」で「ファイルのバックアップコピーを保存」があります。使用法はインターネット検索してみてください。パソコンを丸ごとバックアップして、復元もできます。

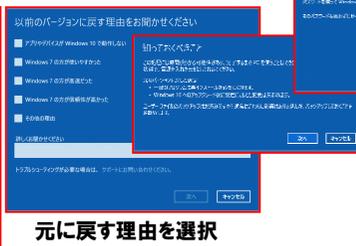
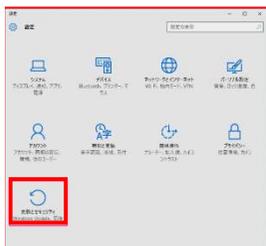


元のWindowsに戻るとき・・・

Windows 10へのアップグレードから1ヶ月以内であれば、元のWindowsに戻ることができます。

但し、完全に元々の状態に戻らない場合もあります。アップグレードの際に削除したソフトや、変更された設定は手動で再インストール、再設定する必要があります。アップグレードの際に削除したソフトや、変更された設定は手動で再インストール、再設定する必要があります。アップグレードの際に削除したソフトや、変更された設定は手動で再インストール、再設定する必要があります。

元のWindowsに戻す場合は、スタートメニューの「設定」→「更新とセキュリティ」をクリックして、画面の「回復」を選択します。元の「Windows O」に戻すという項目がありますので「開始する」をクリックします。



注意事項を確認

元に戻す理由を選択



再起動後復元が始まります。



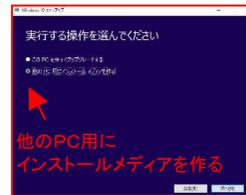
Windows 10を再インストール

Windows 10は基本的にインストールDVDなどがありません。全てダウンロードしてインストールします。もし、パソコンの調子が悪くなり、再インストールする必要がある場合、どうしたら良いのでしょうか？メーカー製のパソコンの場合、リカバリーで購入時の状態に戻せますが、そこからWindows 10にアップグレードする方法は？7月29日を過ぎると、Windows Updateでの無償アップグレードもできません。そんな時の為に、マイクロソフトでは、Windows 10のインストールメディア(DVDやUSBメモリ)を作成するツールが出ています。これで作成したインストールメディアを使用して、Windows 10を再インストールすることができるのです。



<https://www.microsoft.com/ja-jp/software-download/windows10>

「ツールを今すぐダウンロード」をクリックして「メディア作成ツール」をダウンロード、実行します。「他のPC用にインストールメディアを作る」を選択して、DVDまたはUSBメモリをWindows 10のインストールメディアにします。



Windows 7や8.1が起動する状態なら作成したインストールメディア内のSetup.exeを実行すればWindows 10のインストールが始まります。

もうひとつ、システムイメージバックアップからWindows 10を「復元」する方法があります。これは、Windows 10が正常に動作している時に、Cドライブを丸ごとバックアップしておき、そのバックアップから元の状態に戻すものです。システムイメージバックアップ後に追加したソフトやファイルなどは当然なくなりますので、復元後に再インストールなどが必要になります。パソコンが元気なうちに、インターネットで「windows10 システムイメージ 復元」などで検索して、システムイメージのバックアップと復元方法を確認しておくといいですよ。



開発室から



7月29日を過ぎてみないとどうなるかわからないことが多いWindows 10ですが、今使用しているWindowsに不満が無ければわざわざアップグレードする必要はありません。

Windows 7は2020年1月、Windows 8も2023年1月まで延長サポートがあります。慣れたOSを使い続けるのもありだと思います。

